

- 3 次の表は、各時代の政治や外交のようすについて、あかりさんがノートにまとめたものの一部である。これを見て、あとの各問いに答えなさい。(9点)

各時代の政治や外交のようす	
①	大宝律令 <small>たいほうりつりょう</small> がつくられ、全国を支配するしくみが細かく定められた。
②	明智光秀 <small>あけちみつひで</small> をたおした豊臣秀吉 <small>とよとみひでよし</small> が、織田信長 <small>おだのぶなが</small> の後継者 <small>こうけい</small> の地位についた。
③	徳川家康 <small>とくがわいえやす</small> が江戸幕府 <small>えど</small> を開いた後、260年余りにわたる徳川氏の支配 <small>しものせい</small> が確立した。
④	軍隊を整えた日本 <small>にっしん</small> が日清戦争 <small>にっしん</small> に勝利し、清と下関条約 <small>しものせき</small> を結んだ。
⑤	第一次世界大戦 <small>だいいちせかいだいせん</small> が始まり、日本も参戦し、ドイツに宣戦布告した。
⑥	アメリカで始まった世界恐慌 <small>せきやうこう</small> が、日本経済にも大きな打撃 <small>だげき</small> をあたえた。

- (1) 下線部①について、律令制のもとで、中央の貴族きゆうしゆが派遣はけんされて就いた、地方を治めるための役人を何というか、最も適当なものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

(ア. 地頭じとう      イ. 名主なぬし      ウ. 国司こくし      エ. 防人さきもり)

- (2) 下線部②について、豊臣秀吉が行ったことを述べた文として最も適当なものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. 源氏げんじを破って、太政大臣たいじやうだいじんとなった。また、一族を高い官職くわんしやくにつけ、多くの荘園しやうえんを支配させた。
- イ. 刀狩かたながりと検地けんちによって、一揆いっぎなどの農民ていこの抵抗ていこうを防いだ。また、武士と農民とを区別する兵農分離へいぬりを進めた。
- ウ. 京都きやうとで新しい天皇てんかうを立て、南朝なんちやうと対立した。また、北朝ほくちやうから征夷大將軍せいゐたいしやうぐんに任命されて、幕府を開いた。
- エ. 儒学じゆがくを奨励しょうれいしたり、質かへいを落とした貨幣かへいを発行したりした。また、生類憐みの令しやうるいあわれを出し、動物を愛護した。

- (3) 下線部③について、次の資料1は、江戸時代の大名について、あかりさんが作成したもの的一部分である。資料1の  にあてはまる最も適当な言葉は何か、書きなさい。

(資料1)

大名	1万石以上の領地をあたえられた武士。	親藩 <small>しんぱん</small>	徳川氏の一族。
		譜代大名 <small>ふだい</small>	関ヶ原 <small>せきがはら</small> の戦いより前から徳川氏の家臣であった大名。
		<input checked="" type="checkbox"/> 大名	関ヶ原の戦い以後に徳川氏に従った大名。